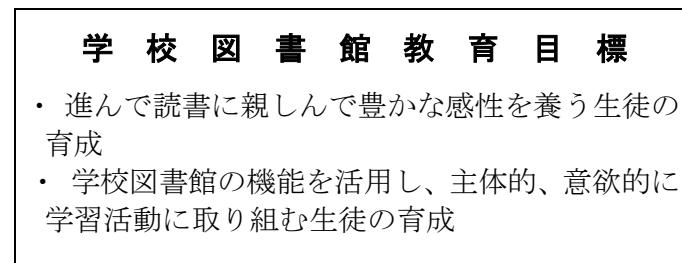
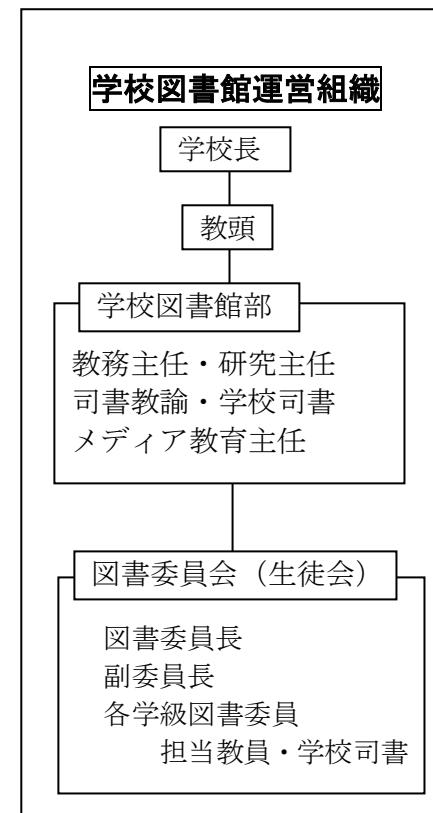
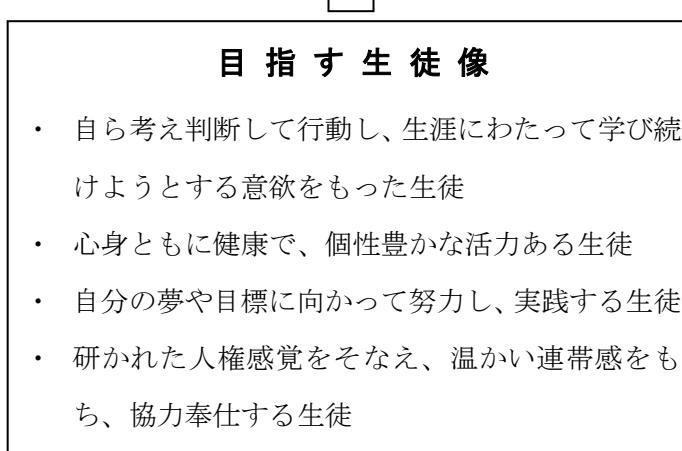
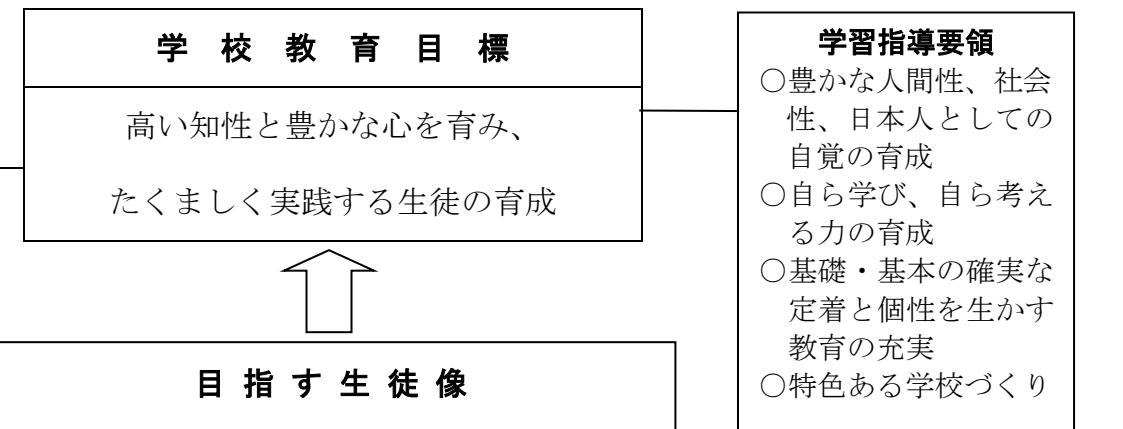


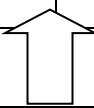
◆子どもの実態
○読書に親しむ姿が多くみられる。
○小学校時から図書館教育の実践に積極的に取り組まれており、図書館活動に慣れている生徒が多い。
○素直で明るい生徒が多く、学校生活に意欲的に取り組む生徒の姿が多く見られる。
○伝えたい情報を適切に表現できない生徒や、論理立てで深く考えることが苦手な生徒の姿が見られる。
○自己表現が苦手であったり、他者の思いを的確にくみ取れなかつたりと、コミュニケーションがうまくとれないことで困ったり悩んだりしている生徒も少なくない。
◆保護者の願い
○基礎的基本的学力の定着と学力の向上
○家庭学習習慣の定着と学ぶ意欲の向上
○それぞれの個に応じた進路の実現
○充実した生活を送ることのできる教育環境の整備
◆地域の実態
○安来市の商工業中心地に位置し、日立金属の関連会社が多い一方、農業も重要な産業である。
○伝統文化や歴史が豊かである。
○学校の教育活動に協力しようとする意識が高い。



各学年の指導の重点目標		
1年	2年	3年



心豊かな生徒の育成 (読書センターとしての図書館経営)	探求的に学ぶ力の育成 (学習センターとしての図書館経営)
<ul style="list-style-type: none"> ・ブックトークや本のお味見などの実施 ・読書週間・月間(4~5, 11月)でのPR活動 ・国語との関連 読書指導 ・全校一斉朝読書 ・生徒同士、生徒と教職員間での本の紹介の場の設定(生徒会との連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用指導 全学年への図書館オリエンテーションの実施 (機能・役割・十進分類・ラベル・参考図書・辞典・事典) ・学び方の計画的な指導…<u>情報活用スキル体系表</u>を生かして メディアの種類や特性・利用法・取り扱い方(著作権など)



生徒・教職員のための図書館経営		
○生徒の興味・関心にこたえる図書館 <ul style="list-style-type: none"> ・机や書架の配置の工夫 ・適切で分かりやすい配架と表示 (日本十進分類法) ・時期や必要に応じたコーナー設営 ・図書館だよりの発行 ・リクエストや予約サービス ・生徒への積極的な働きかけと対応 ・人(学校司書・司書教諭、図書委員)のいる図書館 	○授業への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習用の本は年間を通して、授業での使用頻度の高いものから購入 ・公共図書館の団体貸出の利用 ・学校図書館ネットワークの利用 ・学校図書館サポートセンターの利用 ・各教科・領域で活用できる資料のリスト作成 ・司書や司書教諭の各授業への参加・支援 ・ファイル資料の収集・整理 	○生徒会や特別活動との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・新着本の受け入れ・配架・紹介 ・読書イベントの開催 ・おすすめの本の紹介 ・学習委員会の活動支援

※その他、蔵書点検による資料の整理・点検